



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月10日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 淳也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 豊井 義次 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,821	△2.2	570	12.3	724	19.9	396	5.5
28年3月期第3四半期	10,042	2.4	507	△7.9	603	△22.9	376	△38.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 431百万円 (304.8%) 28年3月期第3四半期 106百万円 (△92.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	140.16	—
28年3月期第3四半期	132.80	—

(注) 29年3月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	13,359	7,869	58.9	2,779.24
28年3月期	12,045	7,495	62.2	2,647.01

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,869百万円 28年3月期 7,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,088	△0.7	676	3.3	579	△13.0	239	△27.5	84.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社 （社名）S. E. G. CO., LTD

（注）詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積り変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	2,831,900株	28年3月期	2,831,900株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	213株	28年3月期	213株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	2,831,687株	28年3月期3Q	2,831,690株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、一部に弱さが見られましたが、全体としては緩やかに回復しました。米国は景気の回復が継続し、欧州では、英国のEU離脱に伴う不透明感があるものの、ドイツ、英国を中心に緩やかな回復でありました。また、日本においても、個人消費、輸出・生産は持ち直し、雇用情勢も改善したことから、回復基調でありました。

この状況下、当企業グループは、日本・中国を中心に自動車関連は好調でありました。しかしながら、OA機器及び家電関連においては、前年同期と比べ、大きく円高であったことから、換算後の売上高が減少しました。

なお、利益面では、製造コスト削減や外注移管等の効果により、改善しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,821百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益は570百万円（前年同四半期比12.3%増）、経常利益は724百万円（前年同四半期比19.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は396百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

自動車及び住設機器関連の販売は増加しましたが、研究開発費等の販売費及び一般管理費が増加した結果、売上高3,130百万円（前年同四半期比9.6%増）、セグメント損失323百万円（前年同四半期はセグメント損失105百万円）となりました。

(中国)

自動車関連の販売が増加しましたが、OA機器関連は、回復基調であるものの、前年同期と比べ円高相場であるため前年同期を下回りました。また、家電関連では、東南アジアへの商流移管や一部在庫調整の影響を受け、売上高全体としては、前年同期を下回りました。しかしながら、外注移管等によるコスト削減効果により、利益面では改善した結果、売上高4,876百万円（前年同四半期比15.9%減）、セグメント利益691百万円（前年同四半期比37.9%増）となりました。

(その他アジア)

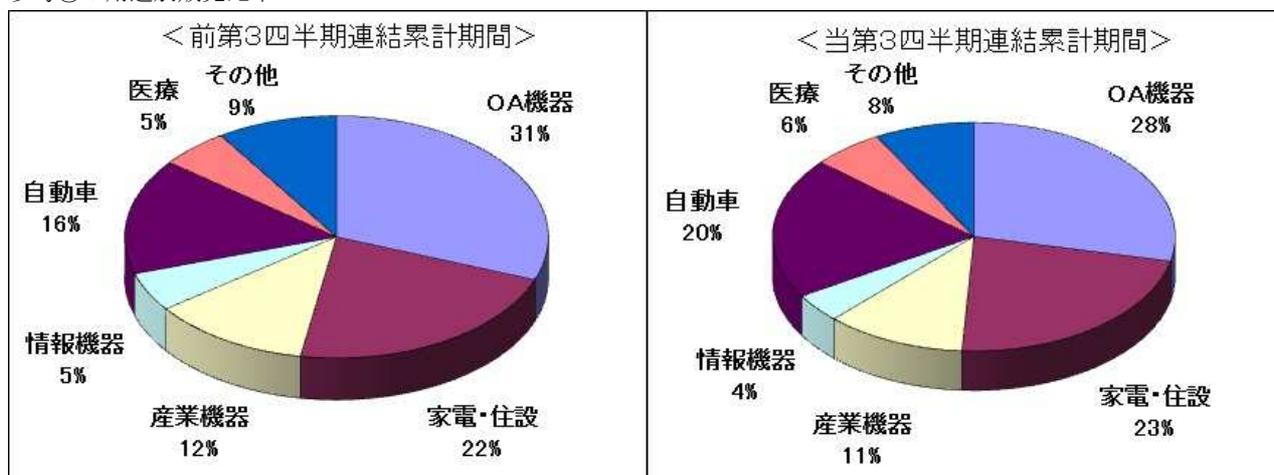
韓国及びタイにおいて、OA機器関連の販売が増加し、家電関連ではタイの販売が増加しました。また、フィリピン、ベトナム工場での生産性を改善した結果、売上高1,397百万円（前年同四半期比39.3%増）、セグメント利益79百万円（前年同四半期はセグメント損失0百万円）となりました。

(北米)

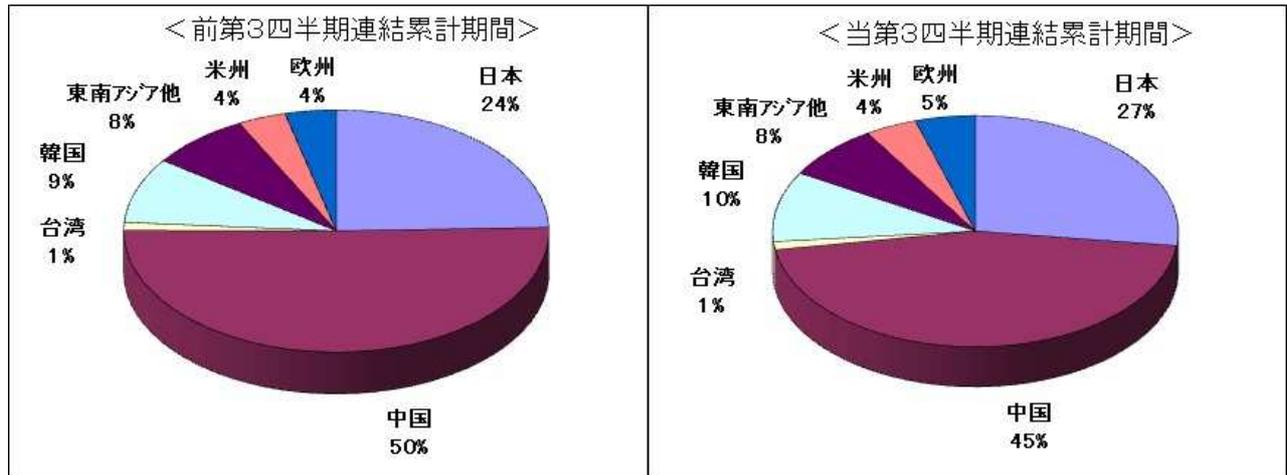
OA機器関連の販売は、前年同期に比べやや下回りましたが、医療機器関連の販売が増加した結果、売上高417百万円（前年同四半期比8.9%増）、セグメント利益89百万円（前年同四半期比40.7%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

参考①：用途別販売比率



参考②：地域別販売先比率



※参考②は販売先の所在地を地域別に集計したものであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ、1,314百万円増加し、13,359百万円となりました。その主な要因は以下の通りであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,026百万円増加し、9,764百万円となりました。これは、主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

(固定資産)

前連結会計年度末と比べ287百万円増加し、3,594百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加によるものあります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ740百万円増加し、4,157百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金、短期借入金及びその他の増加によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ198百万円増加し、1,331百万円となりました。これは、主に長期借入金と繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ374百万円増加し、7,869百万円となり、自己資本比率は58.9%となりました。これは、主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成28年11月9日の「平成29年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当企業グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、当社の関係会社であるS.E.G.CO.,LTDは、平成28年6月30日付けで清算終了となったため、第1四半期連結会計期間末をもって連結の範囲から除外しております。

また、世美特電子（威海）有限公司は、平成28年5月において、清算を決議しており、現在清算手続き中であり、

ます。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,316,569	3,063,910
受取手形及び売掛金	2,995,649	3,335,363
商品及び製品	1,857,254	1,664,357
仕掛品	616,799	620,336
原材料及び貯蔵品	695,471	696,228
その他	268,109	391,348
貸倒引当金	△11,316	△6,793
流動資産合計	8,738,537	9,764,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,405,206	3,450,860
減価償却累計額	△2,208,144	△2,271,069
建物及び構築物（純額）	1,197,062	1,179,790
機械装置及び運搬具	4,857,312	4,991,784
減価償却累計額	△4,059,230	△3,890,557
機械装置及び運搬具（純額）	798,081	1,101,226
土地	618,004	617,117
建設仮勘定	150,477	113,916
その他	937,957	996,185
減価償却累計額	△697,661	△743,633
その他（純額）	240,295	252,551
有形固定資産合計	3,003,921	3,264,603
無形固定資産		
ソフトウェア	12,224	14,397
その他	62,282	57,288
無形固定資産合計	74,507	71,686
投資その他の資産		
投資有価証券	131,317	135,967
繰延税金資産	748	799
その他	100,928	125,237
貸倒引当金	△4,853	△3,835
投資その他の資産合計	228,141	258,168
固定資産合計	3,306,570	3,594,458
資産合計	12,045,107	13,359,210

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,064,323	1,394,272
短期借入金	1,354,566	1,563,961
1年内返済予定の長期借入金	254,560	288,062
リース債務	9,139	12,012
未払法人税等	84,327	101,886
その他	650,156	797,789
流動負債合計	3,417,072	4,157,983
固定負債		
長期借入金	441,625	582,853
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	22,237	30,270
繰延税金負債	214,698	255,644
退職給付に係る負債	285,649	293,721
その他	9,093	9,570
固定負債合計	1,132,523	1,331,280
負債合計	4,549,596	5,489,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,852	762,852
資本剰余金	643,320	643,320
利益剰余金	5,597,998	5,938,258
自己株式	△315	△315
株主資本合計	7,003,856	7,344,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,113	3,211
為替換算調整勘定	495,846	524,671
退職給付に係る調整累計額	△7,305	△2,052
その他の包括利益累計額合計	491,655	525,830
純資産合計	7,495,511	7,869,946
負債純資産合計	12,045,107	13,359,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	10,042,179	9,821,054
売上原価	7,081,935	6,744,742
売上総利益	2,960,243	3,076,311
販売費及び一般管理費		
給料	829,320	821,064
賞与	98,942	89,653
法定福利費	121,476	137,888
福利厚生費	51,433	45,594
退職給付費用	54,824	40,461
役員報酬	133,007	146,784
雑給	8,950	19,777
研究開発費	314,131	352,539
その他	840,321	851,982
販売費及び一般管理費合計	2,452,408	2,505,746
営業利益	507,835	570,564
営業外収益		
受取利息	3,030	4,073
受取配当金	3,309	264
為替差益	40,093	112,172
雑収入	73,705	64,652
営業外収益合計	120,139	181,163
営業外費用		
支払利息	10,051	8,316
雑損失	14,334	19,405
営業外費用合計	24,385	27,721
経常利益	603,589	724,006
特別損失		
関係会社清算損	-	55,492
減損損失	6,031	-
特別損失合計	6,031	55,492
税金等調整前四半期純利益	597,557	668,513
法人税、住民税及び事業税	175,434	239,950
法人税等調整額	42,897	31,669
法人税等合計	218,332	271,620
四半期純利益	379,225	396,893
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,177	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	376,047	396,893

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	379,225	396,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97	97
為替換算調整勘定	△271,562	28,824
退職給付に係る調整額	△1,079	5,253
その他の包括利益合計	△272,739	34,175
四半期包括利益	106,486	431,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,693	431,068
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,207	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,854,726	5,801,829	1,002,871	382,751	10,042,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	680,901	2,036,580	1,527,140	235	4,244,859
計	3,535,628	7,838,410	2,530,011	382,987	14,287,038
セグメント利益(△損失)	△105,065	500,906	△427	63,547	458,961

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、S. E. G. CO., LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	458,961
セグメント間取引消去	21,725
たな卸資産の調整額	22,792
その他	4,355
四半期連結損益計算書の営業利益	507,835

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	3,130,204	4,876,702	1,397,091	417,055	9,821,054
セグメント間の内部売上高又は振替高	707,934	2,222,455	1,207,289	359	4,138,038
計	3,838,138	7,099,158	2,604,381	417,414	13,959,092
セグメント利益(△損失)	△323,636	691,035	79,409	89,468	536,277

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G. CO., LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	536,277
セグメント間取引消去	42,913
たな卸資産の調整額	△13,052
その他	4,425
四半期連結損益計算書の営業利益	570,564

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。